

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	パルトン
住 所	新潟県新発田市中央町5-19
電話番号	0254-28-0066

事業所番号	1510600552
管理者名	渡邊 千絵
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		30 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	○	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		40 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	7	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		5 点
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		5 点
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点

期限内に提出していない場合：-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
120 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	19,898.00	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,346	人	利用者の1日の平均労働時間数	3.72	時間
-----------------------------	-----------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	-	円	利用者に支払った賃金総額	-	円	収支	-	円
-----------------	---	---	--------------	---	---	----	---	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	-	円	利用者に支払った賃金総額	-	円	収支	-	円
-----------------	---	---	--------------	---	---	----	---	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	20,663,530	円	利用者に支払った賃金総額	20,338,303	円	収支	325,227	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名 「障がい者支援の基礎 “支援者の虐待を防ぐ”」	
研修講師 山内 晋也（社会福祉法人武蔵野会リアン文京 施設長）	
実施日・受講者数 4月 20日 ～ 4人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名 実践報告会	
実施日 10月 10日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ 事業所開所からの取り組み	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業所の視察・実習の実施している	☒
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数 月 日 人	
※他の事業所名 社会福祉法人 愛宕福祉会	
実施日/参加者数 9月 4日 1人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名 企業と障がい者就労支援事業所等との面談会	
主催者名 ハローワーク新発田 ほか	
日時 12月 5日	
内容 販路拡大のための名刺交換会、交流会	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日 令和3年 3月 1日	
人事評価制度の対象職員数 2名	
うち昇給・昇格を行った者 名	
当該人事評価制度の周知方法	
人事評価実施の案内を全事業所に掲示。同案内を全社メールにて通知。	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間 月 日～月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☐
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

※受理日 年 月 日

※経営改善計画の提出を求められていない。

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	パルトン	事業所番号	1510600552
住所	新潟県新発田市中央町3丁目5番19号	管理者名	渡邊 千絵
電話番号	0254-28-0066	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

〈活動内容〉

活動場所： 株式会社ヨネカワフーズ 聖籠工場
 実施日程： 月曜日～土曜日 4時間/日

実施した生産活動・施設外就労の概要：

ヨネカワフーズ聖籠工場様で取り扱う、玉ねぎの下処理作業

午前 3～4名

〈活動の様子〉



レーンから流れてきた玉ねぎの頭と根を包丁で切る

〈目的〉

- ・ヨネカワフーズ様との関係構築および、スタッフの役割の確認。
- ・障害福祉サービス事業や雇用施策に関する情報提供。

労働力不足の解消。

- ・賃金の確保による経済基盤の安定。
- ・社会参加の機会の確保。

〈成果〉

- ・安定した賃金の確保。
- ・ご利用者様が従事する作業の拡充。
- ・工場内の人員不足の改善。
- ・ご利用者様の経済状況の向上。
- ・企業に貢献しているという実感を持つことによる自己有用感や効力感の向上。
- ・ご利用者様の生産性向上に向けた技術指導の実施方法の検討。
- ・参加利用者を増やすための工夫。



計量を実施、計量後コンテナに積む

連携先の企業等の意見または評価			
お盆期間中には、急なお願いにも関わらず作業に入っていただき助かりました。生産量を見ながらではありますが、今後は1回に従事する人数を増やしていきたいと考えています。そのためには、技術の習熟が必要となりますので、スタッフさんには積極的に技術指導していただきたいと思います。 作業中にはゆっくり情報共有することができませんので、連絡を密に取りながら連携できるとお互いにとってよいと思います。			
連携先企業名	株式会社ヨネカワフーズ 聖籠工場	担当者名	寺田 様

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	パルトン	事業所番号	1510600552
住所	新潟県新発田市中央町3丁目5番19号	管理者名	渡邊 千絵
電話番号	0254-28-0066	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
〈活動内容〉 活動場所： ヨネカワフーズ株式会社 聖籠工場 実施日程： 2024年9月22日（木） 実施した取り組みの概要： 一般就労を実現するために必要な業務態度や姿勢、コミュニケーションの取り方について学ぶ 7名	〈活動の様子〉  ヨネカワフーズ様よりいただいたアドバイスの説明を行う  説明を受けて感じたことや一般就労を実現するために必要だと思うことについて確認する
〈目的〉 ・一般企業で働くために必要な業務態度やコミュニケーションの取り方を学ぶ ・実際の自分の業務を振り返り、一般就労に向けて今後獲得すべきスキルを確認する	
〈成果〉 ・作業技術の向上を目指すだけでなく、普段の業務態度も大事だということに気づいた。 ・作業時間以外の自分の動きも評価の対象になっていることを知った。 ・仕事に向かう姿勢が信頼感に繋がることがわかった。 ・工場に入る時は元気に挨拶するようになった。 ・水分補給やトイレのために離席することがあるが、ダラダラとせずすぐに現場に戻るようになった。 ・身支度や作業準備をする時に、俊敏に動くようにした。 ・周りの人が忙しそうにしている時に、どのように質問や相談をすればよいか教えて欲しい。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価			
研修後、利用者さんそれぞれに気づいたことや考えたことがあったようで、態度や動きに変化がありました。日々作業技術は向上していましたが、それに加えて仕事に向かう姿勢や業務態度も向上してきていますので、引き続き気づいたことをアドバイスさせていただきながら、スキルアップして欲しいと思います。分からないことや教えて欲しいことがあれば、いつでもお伝えしますので、声を掛けてください。			
連携先企業名	ヨネカワフーズ株式会社 聖籠工場	担当者名	寺田 様
利用者からの意見・評価			
・一般就労を目指すには、ただ言われた作業をするだけではダメなことがよく分かりました。身支度や作業準備、日々の動きの速さなども含めて評価の対象になるという意識があまりなかったので、意識して行動してみようと思いました。 ・施設外就労をがんばることが一般就労へのトレーニングになっているということを改めて理解することができました。また、色々教えていただきたいです。			